

0-12

コロナ禍における臨床検査センターの取り組み

○新保 敬¹⁾、田中 光昭¹⁾、池田 眞由美¹⁾、
堀内 裕次¹⁾、福島 篤仁²⁾、小飼 貴彦²⁾、
菱沼 昭²⁾

¹⁾ 獨協医科大学病院臨床検査センター

²⁾ 獨協医科大学感染制御・臨床検査医学

2020年2月に発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大により、臨床検査センターではその対応を考慮して、研修会や業務を柔軟に実施してきた。研修会では国際規格であるISO 15189 認定維持のため、職員の教育をWeb 利用による新たな形式で開催し、参加者にアンケートを実施したので結果を報告する。また、慢性的に混雑状態となる外来採血室では、採血台の飛沫防止や外待合エリアの混雑防止のために、採血呼び出し番号表示ディスプレイの増設を行った。さらに、現地以外でもクラウドを利用して採血呼び出し番号を確認できるシステム（Junban-watch）を導入したので、その利用状況について報告する。

0-13

C4 病棟における取組

○寺澤 友恵

獨協医科大学埼玉医療センター看護部

脳外科病棟から COVID 患者受け入れ病棟への役割変更で生じた問題についての取り組み。